

ミカ

1:10 「ガテで告げるな。決して泣いてはならない。ベテ・レ・アフラでちりの中を転げ回れ。

第2サムエル 1:20 これをガテに告げるな。アシュケロンの通りに告げ知らせるな。ペリシテ人の娘らを喜ばせないために。無割礼の者の娘らが喜び躍ることがないために。

3:9 これを聞け。ヤコブの家のかしらたち、イスラエルの家の首領たち。あなたがたは公義を忌みきらい、あらゆる正しいことを曲げている。

3:10 血を流してシオンを建て、不正を行ってエルサレムを建てている。

4:2 多くの国々が来て言う。「さあ、【主】の山、ヤコブの神の家の上ろう。主はご自分の道を私たちに教えてくださる。私たちはその道筋を進もう。」それは、シオンからみおしえが、エルサレムから【主】のことばが出るからだ。

@ 2 : 3 - 4 はイザヤ書に同じ言葉

道筋 = ◀ 734. (חֲדָר) orach 59 回 ▶ 道、小道、月のもの (Ge 18:11)

@ エチオピアの宦官 (使徒 8:27)

シェバの女王 (1 列 10:1)

ナアマン (2 列 5:14)

4:3 主は多くの民族の間をさばき、遠く離れた強い国々に判決を下す。彼らはその剣を鋤に、その槍を鎌に打ち直す。国は国に向かって剣を上げず、もう戦うことを学ばない。

それに対して敵は反対の事をする。

ヨエル 3:9 「国々の間で、こう叫べ。聖戦を布告せよ。勇士たちを奮い立たせよ。すべての戦士たちを集めて上らせよ。

3:10 あなたがたの鋤を剣に、あなたがたの鎌を槍に打ち直せ。弱い者に『私は勇士だ』と言わせよ。

3:11 周りのすべての国々よ。急いで来て、そこに集まれ。——【主】よ、あなたの勇士たちを下らせてください——

5:1 今、軍勢をなす娘よ、勢ぞろいせよ。包囲網が私たちに対して設けられた。彼らは、イスラエルをさばく者の頬を杖で打つ。

勢ぞろいせよ=(改 4)の外欄に「身を傷つけよ」とあるが、それは(KJV)ではない。

主要な英訳のどこにも見られない。

@さばきつかさ=ゼデキア

5:2 「ベツレヘム・エフラテよ、あなたはユダの氏族の中で、あまりにも小さい。だが、あなたからわたしのためにイスラエルを治める者が出る。その^出現は昔から、永遠の昔から定まっている。」

出現=◀ 4163. Motsaah (מֹצֵאִים)02回▶(N) 出ていくこと、出現、排出(トイレ、下水)

II列王 10:27 バアルの石の柱を打ち壊し、バアルの神殿も打ち壊し、これを便所とした。それは今日まで残っている。

@ (共) ミカ 5:2 ・・彼の出生は古く、永遠の昔にさかのぼる

@降誕だけでなく、その存在が「永遠の昔からあった」的なニュアンスだが、それはやりすぎだと思う。

5:8 ヤコブの残りの者は異邦の民の中、多くの国々の民のただ中で、森の獣の中の獅子、羊の群れの中の若い獅子のようだ。通り過ぎるときには、踏みにじり、かみ裂けば、助け出す者はいない。

5:13 わたしは、あなたのただ中から、刻んだ像と石の柱を断ち切る。あなたはもう、自分の手で造った物を**拝ま**ない。

拝ま=シャハー◀ 7812. shachah (נחש) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) bow down (KJV) worship (INT) bow (改4)拝ま

ミカ 6:7 【主】は幾千の雄羊、幾万の油を喜ばれるだろうか。私の背きのために、私の長子を、私のたましいの罪のために、胎の実を献げるべきだろうか。

6:8 主はあなたに告げられた。人よ、何が良いことなのか、**【主】があなたに何を求めておられるのか**を。それは、ただ公正を行い、誠実を愛し、へりくだって、あなたの神とともに歩むことではないか。

主が望んでおられることはこれである。

① 公正、②誠実、③へりくだり、④神とともに歩む

7:18 あなたのような神が、ほかにあるでしょうか。あなたは咎を除き、ご自分のゆずりである残りの者のために、背きを見過ごしてくださる神。いつまでも怒り続けることはありません。神は、恵みを喜ばれるからです。

7:19 もう一度、私たちをあわれみ、私たちの咎を踏みつけて、すべての罪を海の深みに投げ込んでください。